

◆セミナー開催のお知らせ◆

「人工知能は人間と社会をどのように変容させるか」

講師：久木田 水生 氏
名古屋大学大学院情報科学研究科 准教授

2019年5月10日
CIAJ 標準化推進委員会

日時：2019年6月10日（月）15：30～17：00

場所：一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 C～E 会議室
東京都港区浜松町 2-2-12 JEI 浜松町ビル3階 TEL:03-5403-9359

講師：久木田 水生 氏
名古屋大学大学院情報科学研究科 准教授

演題：「人工知能は人間と社会をどのように変容させるか」

主催：情報通信ネットワーク産業協会 <情報通信月間参加行事><一般公開セミナー>

受講希望者は6月3日までに「<https://www.ciaj.or.jp/news/events/seminar.html>」よりお申し込み下さい。なお、定員になり次第、締め切りとなります。ご提供いただきました個人情報、CIAJからの各種ご案内等に利用させていただく場合がございますので予めご了承下さい。

■講師紹介（敬称略）

久木田 水生（くきた・みなお）

2005年、京都大学大学院文学研究科で博士号（文学）を取得。2017年より名古屋大学大学院情報科学研究科准教授。2017年より名古屋大学大学院情報学研究科准教授。専門は情報の哲学、技術哲学、人文情報学など。近年は特にロボット工学や人工知能に関する哲学的倫理的問題について考察をしている。翻訳書にアンディー・クラーク『生まれながらのサイボーグ』（共訳、春秋社、2015年）、ウエンデル・ウォラック&コリン・アレン『ロボットに倫理を教える』（共訳、名古屋大学出版会、2019年）、著書に『ロボットからの倫理学入門』（共著、名古屋大学出版会、2017年）などがある。

■講演概要

現在、人工知能などの新しい情報技術の発展は目覚ましく、人間の生き方や社会の在り方に大きなインパクトを与えることが予想されている。それに伴い人工知能に関する倫理的問題について国内外で活発な議論が行なわれており、データ倫理、アルゴリズム倫理、AI 倫理、ロボット倫理といった言葉も聞かれる。本発表では、人工知能などの新しい情報技術の抱える倫理的課題について検討し、またその開発や活用についてのガイドライン・規制の策定に向けた動きの事例を見る。

■講演会終了後、講師を囲んで「ワンコイン意見交換会」を開催しますので、振るってご参加ください。

日時：2019年6月10日（月）17：00～18：00

場所：一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 B 会議室

費用：500円（領収書なし）